

令和 6 年度

事業決算報告書



自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

公益財団法人生涯学習かめおか財団

目 次

事 業 報 告 書

事 業 の 概 要	1
役員等に関する事項	2
会議及び議決事項	4
事 業 実 施 報 告	5
生涯学習事業一覧〔別紙〕	8

決 算 書

貸 借 対 照 表	1 4
正味財産増減計算書	1 5
正味財産増減計算書内訳表	1 7
財務諸表に対する注記	1 9
附 属 明 細 書	2 1
財 産 目 録	2 2

事業の概要

昭和63年3月に西日本で初めての「生涯学習都市」宣言に基づき、市民の自発性に基づく自由かつ創造的な生涯学習を民間活力で推進する組織として平成2年3月に誕生した当財団は、平成24年度から「公益財団法人」として新たな歩みを開始し、公益法人としての運営体制や組織の一層の整備、充実を図り、この35年間、亀岡市・亀岡市教育委員会・生涯学習かめおか財団が三位一体となり、生涯学習のまちづくりを積極的に推し進めてきました。

平成10年9月には、生涯学習の中核施設となる「ギャラリーかめおか」が竣工し、施設の管理運営を当財団が担うとともに、平成18年度からは指定管理者に指定されるなど令和2年度までの22年間、施設の管理運営と事業を一体化した生涯学習の推進に取り組んできました。

令和3年度からは、「ギャラリーかめおか」が生涯学習の拠点施設として、また住民交流の促進や賑わいの拠点として一層の施設機能が発揮できるよう指定管理者が一般社団法人かめおかコンベンションビューローに変更となりましたが、当財団のこれまでの経験とノウハウを活かした運営も必要なことから、財団職員を出向、併任させるなど、互いに連携を図りながら令和6年度も事業展開を図りました。

具体的な生涯学習推進啓発事業については、講演会事業、文化・芸術振興事業、講習会事業、啓発・支援事業、国際交流事業、調査研究事業など、地域住民一人ひとりの生涯学習活動のサポート役として、“学びのきっかけ”となるプログラムを展開、実施してきました。

令和6年度におきましては、三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）を中心に、計画していたすべての事業を通常開催で実施することができました。それぞれの事業において多彩な講師の講座により、“生きる喜びを感じる場”、“私たちの住む亀岡について理解を深める場”、“次世代へ文化が継承される場”となりました。また、文化・芸術の振興と向上、生涯学習の啓発と支援なども積極的に行い、亀岡国際交流協会（当財団所管）や市内の関係団体とも連携し、様々な事業に取り組みしました。

役員等に関する事項

令和6年度における役員、評議員、職員の数はおおりのとおりです。

(1) 名誉顧問、顧問

役 名	氏 名	職 名
名誉顧問	千 玄 室	裏千家15代・前家元
名誉顧問	井 上 満 郎	京都産業大学名誉教授、前生涯学習かめおか財団理事長
名誉顧問	田 中 英 夫	京都府議会議員、元亀岡市長
名誉顧問	栗 山 正 隆	前亀岡市長
名誉顧問	桂 川 孝 裕	亀岡市長
顧 問	大 槻 秧 司	医療法人亀岡病院会長
顧 問	楠 善 夫	有限会社楠新聞舗取締役会長

(2) 理 事

役 名	氏 名	職 名
理 事 長	千 宗 室	茶道裏千家家元
副理事長	前 田 逸 郎	亀岡商工会議所顧問
副理事長	佐々木京子	亀岡市副市長
常務理事	三 宅 敦 史	亀岡市生涯学習部長
理 事	川 勝 啓 史	亀岡商工会議所会頭
理 事	北 山 尚 美	ジェンダーフリーのまちづくり会議代表
理 事	木 戸 邦 考	一般社団法人亀岡市観光協会副会長
理 事	小 山 薫 堂	京都芸術大学副学長
理 事	關 本 卓 男	亀岡市自治会連合会幹事
理 事	高 瀬 尚 文	京都先端科学大学研究・連携センター 副センター長
理 事	田 中 秀 門	一般社団法人かめおかコンベンションビューロー専務理事
理 事	宮 城 聡	宗教法人大本 総務責任役員 亀岡宣教センター長
理 事	山 下 雅 一	公益財団法人亀岡市スポーツ協会会長

(3) 監 事

役 名	氏 名	職 名
監 事	大 西 正 徳	京都北都信用金庫亀岡支店支店長
監 事	平 田 利 男	税理士法人平田会計事務所代表社員

(4) 評議員

役 名	氏 名	職 名
評 議 員	石 倉 敬 子	亀岡経済同友会代表幹事
評 議 員	稲 村 智 子	亀岡商工会議所女性会会長
評 議 員	神 先 宏 彰	亀岡市教育委員会教育長
評 議 員	木 村 好 孝	社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会会長
評 議 員	工 藤 和 之	亀岡市社会教育委員会議議長
評 議 員	中村みえ子	亀岡文化交流協会会長
評 議 員	林 昭	亀岡市老人クラブ連合会会長
評 議 員	平 田 知 也	一般社団法人亀岡青年会議所直前理事長
評 議 員	福家純一郎	亀岡生涯学習市民大学運営委員会委員長
評 議 員	古 林 峰 夫	公益財団法人亀岡市都市緑花協会理事長
評 議 員	溝 行 誠	亀岡ロータリークラブ会長
評 議 員	森 照 子	国際ソロプチミスト亀岡前会長
評 議 員	森 田 剛	亀岡商工会議所青年部前会長

令和7年3月31日現在

(5) 職員配置状況

事務局長	事務局次長	主 幹	主 査	嘱 託	再雇用	臨時職員
1	2 (内 1 名 出向)	6 (内 3 名 出向) (内 1 名 兼任)	1	1	1	3
						合 計
						1 5 (内 4 名 出向) (内 1 名 兼任)

会議及び議決事項

(1) 監査の実施

令和7年5月9日 令和6年度決算監査を実施

(2) 会 議

① 理事会決議事項

開催	議案番号	件 名	議決年月日
第1回	報告 第1号	理事長、副理事長並びに常務理事の職務の 執行状況について	令和6年 5月29日
	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団 令和5年度事業報告及び収支決算について	
	第2号	定時評議員会の日程及び場所並びに目的で ある事項等の件	
第2回	専決処分 報告 第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団 職員給与規程の一部改正について	令和7年 3月26日
	報告 第2号	理事長、副理事長並びに常務理事の職務の 執行状況について	
	報告 第3号	石田梅岩記念館の管理運営について	
	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団 令和7年度事業計画及び収支予算について	

② 評議員会決議事項

開催	議案番号	件 名	議決年月日
第1回	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団 令和5年度事業報告及び収支決算について	令和6年 6月13日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団 理事の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団 監事の選任について	
	第4号	公益財団法人生涯学習かめおか財団 評議員の選任について	

事業実施報告

生涯学習推進普及啓発事業

(1) 講演会事業

三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）をはじめ、それぞれの講演会の理念に沿ったテーマ、講師を選定し、生涯学習の機会提供に努めました。

第87回コレージュ・ド・カメオカは、日本を代表するアウトドアメーカーであり、アウトドア活動を通じた地域活性化など様々な事業を手掛ける株式会社モンベルの創業者である辰野勇さんに「夢と冒険 モンベル7つのミッション」と題してご講演いただき、また、第88回コレージュ・ド・カメオカは第23回生涯学習大賞「石田梅岩賞」受賞記念講演としてMIHO MUSEUM館長の熊倉功夫さんに「生涯現役の茶人と料理人」と題してご講演いただきました。

丹波学トークは、石門心学の礎を築かれた亀岡の先人である石田梅岩の生誕340年、また令和7年度に記念館が開館することから、「今に伝える梅岩さんの教え」をテーマに、梅岩の教えを広めるために活動されてきた方々の活動内容や想いをテーマに開催しました。

亀岡生涯学習市民大学は、『『温講知新』自らの学びで生きる時代へ～ひたむきに これからも～』を年間テーマに、市民参画による運営委員会が企画・運営を行い、多岐にわたる講師を迎え、特別音楽講座・館外研修を含めて9講座を開催しました。

3月には、第10回輝きフォーラムを開催し、中学校保健体育でのダンス授業の必須化やオリンピック競技に採用されるなど、若年層からの関心が高まっているダンスを取り上げ、市内で活動する5つの異なるジャンルのグループに日頃の活動の成果を発表する機会を提供しました。

(2) 文化・芸術振興事業

実施運営委員会を中心に、生涯学習の成果発表と、芸術文化振興や交流の機会として例年、亀岡市民文化祭、亀岡市美術展を開催しています。

亀岡市美術展は、開催から40回目の記念の年となり、その記念特別賞を増設し、会期中には出展者と鑑賞者が展覧会場の各所で交流されるなど、市民の文化芸術向上の場となりました。

亀岡市民文化祭は、「観よう、創ろう、楽しもう、かめおか市民文化祭」をスローガンに開催し、両日ロビーギャラリーでもパフォーマンス披露を行うなど、来場者と出演・出展者が共に楽しむ文化祭になりました。これらの企画・運営は、実施運営委員によるもので、新たな文化発表の機会を実現することができました。

7月には亀岡で活動するオカリナグループと隣接する京都市西京区で活動するシルフィード合唱団、室内楽団との交流事業として、通算22回目となる「七夕交流コンサート」を開催しました。

2月には、様々な文化や国籍等を持つ人々が、互いの違いを尊重し、共に活躍できる多文化共生を考えるイベントとして、今回はアジアに焦点をあて「つながるフェスタ～アジアフェス～」を開催しました。ステージ発表では、アジア圏を中心にした留学生による歌や踊りの披露をはじめ、インド出身のよぎ（プラニク・ヨゲンドラ）さんの講演、またカンボジアの伝統料理教室の実施など、老若男女問わずどなたでも気軽に参加できる機会を提供しました。

（３）講習会事業

循環型生涯学習のモデルとして取組みを進めるオカリナプロジェクトについては、オカリナ演奏講座を継続して行い、七夕交流コンサートへの出演につなげるなど、市民の学習機会、学びのきっかけづくりの提供、日頃の成果発表の場として実施しました。

（４）啓発・支援事業

市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、「生涯学習事業助成」により活動経費の一部を5件に対して助成するとともに、その他市民・団体の自発的生涯学習各種事業に対して積極的に後援を行うなど、多面的な支援をしました。

また、令和5年度から「かめおか市民活動推進センター」の管理運営を亀岡市から受託し、市民活動に関する相談・交流・情報提供を行うとともに、登録団体との意見交換会を開催するなど、中間支援組織としてその役割を果たしました。

情報配信として、ホームページやLINE等のSNSを活用し、随時に財団の事業展開、生涯学習の機会提供に関する広報に努めるとともに、昨年度に引き続き「まなびの情報紙」を年4回発行し、紙媒体での情報提供を求める市民の声に対応しました。

(5) 国際交流事業

亀岡国際交流協会の事務局を当財団が所管し、同協会と連携しながら様々な事業に取り組みました。

在住外国人の生活に必要な日本語支援を目的とする外国人のための日本語教室や、市民と留学生・外国人住民との交流事業、多様な文化を理解するための国際理解学習の実施、また、「かめおか多文化共生センター」の管理運営を協会と共に行うことで、生涯学習につながる多文化共生の地域づくりを推進しました。

これらの実施は、協会会員や多くの市民ボランティアの皆様の協力により、大きな成果をあげることができました。

(6) 調査研究事業

「市民活動に対する中間支援とセンター機能について」をテーマに、令和5年度からかめおか市民活動推進センターの管理運営を行う中で、センターが担う中間支援機能の役割や重要性を見直すため、亀岡市まちづくり協働推進委員会に委員として出席し、市民活動団体及び専門家と意見交換を行い、市民活動団体と連携したセンターの管理運営及び今後の事業展開等について検証しました。

〔別紙〕

(1)講演会事業

【 コレージュ・ド・カメオカ 】

事業名	実施日	内 容	参加者数
第87回 コレージュ・ド・カメオカ	8/10 (土)	「夢と冒険 モンベル7つのミッション」 講師:辰野 勇さん (株式会社モンベル 代表取締役会長兼 CEO)	250名
第88回 コレージュ・ド・カメオカ	12/22 (日)	第23回生涯学習大賞「石田梅岩賞」受賞記念講演 「生涯現役の茶人と料理人」 講師:熊倉 功夫さん(MIHO MUSEUM 館長)	200名

【 丹波学トーク 】「今に伝える梅岩さんの教え」

事業名	実施日	内 容	参加者数
丹波学トーク 第103回	1/25 (土)	〔内容〕 亀岡市立東別院小学校児童「梅岩わらべ唄」合唱 亀岡子どもの本研究会「勘平さんものがたり」実演 演劇教室ぶどうの会「夢じゃなかった!!2」DVD 上映 トークセッション「今に伝える梅岩さんの教え」 <登壇者> 美馬 あき香さん(亀岡子どもの本研究会代表) 川邊 久留実さん(亀岡子どもの本研究会) 増田 浩さん(元演劇教室「ぶどうの会」指導者) 坂本 紗緒理さん(元ぶどうの会メンバー) 三浦 雛さん(元ぶどうの会メンバー) <コーディネーター> 黒川 孝宏さん(元亀岡市文化資料館館長)	150名

【 亀岡生涯学習市民大学 】

事業名	実施日	内 容	参加者数
開講式 第1講座	6/22 (土)	「伝統芸能を知る楽しみ ～能や歌舞伎も落語やドラマも?～」 講師:葛西 聖司さん(古典芸能解説者)	300名
第2講座	7/20 (土)	「経済学の失敗;グローバル経済の破綻」 講師:佐伯 啓思さん(京都大学名誉教授)	179名
第3講座	8/24 (土)	「天体観測から探る星の進化と宇宙の歴史」 講師:本田 敏志さん(兵庫県立大学准教授)	254名

事業名	実施日	内 容	参加者数
第4講座	9/21 (土)	「風流の伝統「心」と「技」の継承 ～亀岡祭山鉾行事を中心として～」 講師:樋口 隆久さん(亀岡市文化資料館文化財専門官)	206名
第5講座	10/26 (土)	「『紫式部日記』の「古典の日」 ～寛弘五年十一月一日の宴風景～」 講師:山本 淳子さん(京都先端科学大学教授) 〔古典の日になむ講座〕	271名
第6講座	11/30 (土)	「防災気象情報 ～あなたとあなたの大切な人の命を守るために～」 講師:片平 敦さん(気象予報士・防災士)	298名
第7講座 閉講式	12/21 (土)	「介護は突然やってくる！失敗しない高齢者施設の選び方」 講師:太田 差恵子さん(介護・暮らしジャーナリスト)	240名
館外研修	11/15(金) 11/16(土)	「鬼を知る！歴史を学ぶ！」 行き先:日本の鬼の交流博物館、福知山城(福知山市)	15日 35名 16日 29名
特別 音楽講座	3/20 (木・祝)	「チェロとピアノのひととき③」 講師:河野 美砂子 さん(ピアニスト) 河野 文昭 さん(チェリスト)	163名

【輝きフォーラム】

事業名	実施日	内 容	参加者数
第10回 輝きフォーラム	3/16 (日)	今、亀岡で輝いている人にスポットをあてたフォーラム。 令和6年度は、中学校保健体育でのダンス授業の必須化やオリンピック競技に採用されるなど関心が高まっているダンスをテーマに開催しました。ステージでは市内で活動する5つの異なるジャンルのグループに登場していただき、日頃の成果を発表する場となりました。 〔出演団体〕 クアスポバトン教室 ポーマイカイフラスタジオ京都 TSA DANCE STUDIO TIARA CheerDanceClub deBi dance school	400名

(2)文化・芸術振興事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
亀岡市・京都市西京区都市間交流事業 七夕交流コンサート2024	7/7 (日)	亀岡市のオカリナグループと京都市西京区のシルフィード合唱団・室内楽団による交流コンサートを開催。 〔出演団体〕かめおかテレノ・トノ・アンサンブル、かめおか市民オカリナ演奏団(亀岡市)、シルフィード合唱団、シルフィード室内楽団(京都市西京区)	450名
多文化共生 つながるフェスタ ～アジアフェス～	2/24 (月・振)	亀岡市に住む外国人の中でもベトナム、フィリピン、インドネシア、カンボジアからの外国人数がこの2～3年で著しく増加していることから、アジアに焦点をあてたイベントを開催。 (事業内容) 講演会 よぎ(プラニク・ヨゲンドラ)さん (江戸川印度文化センター館長) カンボジア料理教室 アジアの国 展示・体験・紹介ブース クイズラリー (協力)京都民際日本語学校、JICA 関西	300名

*実施運営委員会

事業名	内 容	鑑賞人数
第40回亀岡市美術展	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と技術の向上など生涯学習の成果発表の場として実施。 開催期間 9/7(土)～16(月・祝) 出 展 101名・109点	2,565名
第48回亀岡市民文化祭	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の場として実施。 開催期間 11/9(土)・10(日) 展示の部 17団体 255点出展 舞台の部 48団体 366名参加	2,400名

(3)講習会事業

【オカリナプロジェクト】

事業名	実施回数	内 容	参加者数
オカリナ演奏講座	4月～3月(月2回)	演奏講座(アンサンブルコース) 3クラス	延べ370名
市民オカリナ演奏団	4/21(日)、4/28(日)、 5/12(日)、5/26(日)、 6/8(土)、6/16(日)、 6/23(日)	七夕交流コンサートの出演に向けた練習会	各回 25名程度

(4)啓発・支援事業

【生涯学習助成事業】

申込団体名	事業名	助成金額(円)
小林 あすき	ジョイントコンサート vol. 3 服部響子&前田菜々子	100,000
書道研究 華玄會	第35回記念 華玄會 書道展	100,000
あざみの会 ガレリア 亀岡教室	あざみの会 ガレリア 亀岡教室 水彩画展	60,000
一般財団法人石田梅岩先生顕彰会	梅岩先生の教えを映像で綴る(その1)	60,000
亀岡市吹奏楽団	亀岡市吹奏楽団 第45回記念 定期演奏会	100,000
合 計	5件	420,000

生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請9件のうち7件について助成を決定。その後、2件が取り下げとなり、5件に助成金を交付しました。

【かめおか市民活動推進センター】

令和5年度からかめおか市民活動推進センターの管理運営業務を受託し、市民活動に関する相談、会議室の利用受付事務、市民活動推進事業を下記のとおり行いました。

(実施事業)

事業名	実施日	内 容	参加者
登録団体意見交流会	3/2(日)	登録団体の活動紹介、センターに対する要望 など、意見交流会を開催。	参加団体 20団体 (25名)

(かめおか市民活動推進センター利用状況等)

項 目	実 績	内 容
登録団体数	90団体	令和7年3月末現在
来所者数	653名	センター窓口来所者
会議室利用件数	1,062件	会議室1, 2, 3利用件数
会議室利用者数	8,885名	会議室1, 2, 3利用者数
相談件数	11件	センター窓口相談件数 〔主な相談内容〕 ・亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請について ・団体立ち上げ・助成金について ・他団体との交流について ・かめおか市民活動推進センターへの登録について 他
メール情報発信件数	70件	登録団体への情報提供件数

【 共催・後援事業 】

事 業 名	実 施 日	内 容	参加者・件数
オープンガーデンかめおか 2024	5/11(土)、12(日)、 19日(日)	バラの観賞・栽培相談、押し花作品展(体験会)を協力団体と実施。	栽培相談会 押し花展 延べ895名
各種生涯学習事業後援	年間を通して実施	市内の団体等が実施する生涯学習事業に後援を行った。	12件 (協賛・協力を除く)

(5)国際交流事業(亀岡国際交流協会と連携して開催)

事 業 名	実 施 日	内 容	参加者数
国際理解学習 グローバルカフェ	① 4/29(月・祝) ② 7/24(水) ③ 9/29(日) ④ 12/12(木) ⑤ 3/5(水)	市民と在住外国人の交流の場としてグローバルカフェを開催しました。 ① ドラゴンボート祭り ② サム'sアフタヌーンティー ③ カンボジアフェス ④ ヨーロッパのクリスマス ⑤ ルーマニアの家庭料理を作ろう	① 24名 ② 21名 ③ 29名 ④ 24名 ⑤ 20名

事業名	実施日	内 容	参加者数
ワールドフェスタ 2024	① 6/30(日) ② 12/22(日)	多文化共生について考える場として色々な国籍の子どもから大人まで一緒に楽しめるイベントを開催しました。 ① たのしい おいしい うつくしい 亀岡 ② Fly with music	① 70名 ② 115名
日本語教室	日曜日 年間34回開催	亀岡市内や近隣地域に住む外国人等を対象に日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に開催しました。	ボランティア 21名 登録学習者 42名

(6)調査・研究事業

テーマ	調 査 研 究 の 目 的 ・ 方 法
市民活動に対する中間支援と センター機能について	令和5年度から、かめおか市民活動推進センターの管理運営を行う中で、センターが担う中間支援機能の役割や重要性を見直すため、亀岡市まちづくり協働推進委員会に委員として出席し、市民活動団体及び専門家と意見交換を行い、市民活動団体と連携したセンターの管理運営及び今後の事業展開等について検証しました。

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	57,807,669	72,127,010	△ 14,319,341
未収金	458,599	2,734,341	△ 2,275,742
流動資産合計	58,266,268	74,861,351	△ 16,595,083
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	70,693,000	77,671,000	△ 6,978,000
特定資産合計	70,693,000	77,671,000	△ 6,978,000
(3) その他固定資産			
什器備品	8	8	0
車両運搬具	1	1	0
その他固定資産合計	9	9	0
固定資産合計	120,693,009	127,671,009	△ 6,978,000
資産合計	178,959,277	202,532,360	△ 23,573,083
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,662,411	16,615,318	△ 5,952,907
預り金	6,033,948	15,445,185	△ 9,411,237
流動負債合計	16,696,359	32,060,503	△ 15,364,144
2. 固定負債			
退職給付引当金	70,693,000	77,671,000	△ 6,978,000
固定負債合計	70,693,000	77,671,000	△ 6,978,000
負債合計	87,389,359	109,731,503	△ 22,342,144
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	
2. 一般正味財産	41,569,918	42,800,857	△ 1,230,939
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	91,569,918	92,800,857	△ 1,230,939
負債及び正味財産合計	178,959,277	202,532,360	△ 23,573,083

正味財産増減計算書

令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,115	2,591	524
基本財産受取利息	3,115	2,591	524
② 特定資産運用益	3,946	2,887	1,059
特定資産受取利息	3,946	2,887	1,059
③ 事業収益	2,525,000	2,522,750	2,250
事業収益	468,000	465,750	2,250
受講料等収益	468,000	465,750	2,250
かめおか市民活動推進センター管理委託料	2,057,000	2,057,000	0
④ 受取補助金等	55,858,114	52,268,463	3,589,651
受取地方公共団体補助金	55,858,114	52,268,463	3,589,651
⑤ 受取寄附金	0	157,807	△157,807
受取寄附金	0	157,807	△157,807
⑥ 雑収益	0	929,069	△929,069
雑収益	0	929,069	△929,069
経常収益計	58,390,175	55,883,567	2,506,608
(2) 経常費用			
① 事業費			
ガレリアかめおか事業費	43,661,604	41,451,058	2,210,546
給料手当	26,094,498	24,635,503	1,458,995
臨時雇賃金	1,771,805	1,307,738	464,067
退職給付費用	1,724,457	0	1,724,457
福利厚生費	4,297,502	4,121,573	175,929
会議費	164,606	104,480	60,126
旅費交通費	128,088	83,940	44,148
通信運搬費	117,516	96,067	21,449
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	586,300	△586,300
消耗品費	282,995	441,050	△158,055
印刷製本費	823,949	943,690	△119,741
燃料費	19,764	3,633	16,131
賃借料	237,330	142,240	95,090
広告宣伝費	51,550	51,550	0
保険料	3,060	3,060	0
諸謝金	2,841,456	2,593,242	248,214
租税公課	1,000	3,400	△2,400
支払助成金	420,000	700,000	△280,000
委託費	4,638,798	5,600,592	△961,794
雑費	43,230	33,000	10,230

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
財団管理費	15,959,510	14,511,110	1,448,400
役員報酬	294,400	303,600	△9,200
給料手当	9,652,725	9,443,513	209,212
退職給付費用	1,407,543	0	1,407,543
福利厚生費	1,931,133	1,954,511	△23,378
報償費	0	20,000	△20,000
交際費	15,000	10,000	5,000
会議費	7,302	2,970	4,332
旅費交通費	59,072	29,536	29,536
通信運搬費	169,533	189,982	△20,449
研修費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	558,809	382,624	176,185
消耗品費	192,817	187,464	5,353
修繕費	60,390	23,060	37,330
印刷製本費	0	34,540	△34,540
燃料費	11,145	24,056	△12,911
光熱水費	94,131	88,623	5,508
賃借料	1,106,513	1,084,380	22,133
保険料	66,330	49,890	16,440
諸謝金	27,600	18,400	9,200
租税公課	18,600	16,200	2,400
支払負担金	131,177	131,331	△154
委託費	136,400	489,210	△352,810
雑費	18,890	27,220	△8,330
経常費用計	59,621,114	55,962,168	3,658,946
当期経常増減額	△1,230,939	△78,601	△1,152,338
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△1,230,939	△78,601	△1,152,338
一般正味財産期首残高	42,800,857	42,879,458	△78,601
一般正味財産期末残高	41,569,918	42,800,857	△1,230,939
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	91,569,918	92,800,857	△1,230,939

正味財産増減計算書（内訳表）
令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで

（単位：円）

勘定科目	公益事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	0	3,115	3,115
②特定資産運用益	0	3,946	3,946
③事業収益	2,525,000	0	2,525,000
受講料収益	468,000	0	468,000
事業委託料収益	2,057,000	0	2,057,000
④受取補助金	40,463,229	15,394,885	55,858,114
受取地方公共団体補助金（亀岡市）	40,463,229	15,394,885	55,858,114
⑤受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
⑥雑収益	0	0	0
雑収益	0	0	0
経常収益計	42,988,229	15,401,946	58,390,175
(2) 経常費用			
①事業費	43,661,604		43,661,604
給料手当	26,094,498		26,094,498
臨時雇賃金	1,771,805		1,771,805
退職給付費用	1,724,457		1,724,457
福利厚生費	4,297,502		4,297,502
会議費	164,606		164,606
旅費交通費	128,088		128,088
通信運搬費	117,516		117,516
車両運搬具減価償却費	0		0
什器備品減価償却費	0		0
消耗品費	282,995		282,995
印刷製本費	823,949		823,949
燃料費	19,764		19,764
賃借料	237,330		237,330
広告宣伝費	51,550		51,550
保険料	3,060		3,060
諸謝金	2,841,456		2,841,456
租税公課	1,000		1,000
支払助成金	420,000		420,000
委託費	4,638,798		4,638,798
雑費	43,230		43,230
②管理費	0	15,959,510	15,959,510
役員報酬		294,400	294,400
給料手当		9,652,725	9,652,725

勘定科目	公益事業	法人会計	合計
退職給付費用		1,407,543	1,407,543
福利厚生費		1,931,133	1,931,133
報償費		0	0
交際費		15,000	15,000
会議費		7,302	7,302
旅費交通費		59,072	59,072
通信運搬費		169,533	169,533
研修費		0	0
車両運搬具減価償却費		0	0
什器備品減価償却費		0	0
消耗什器備品費		558,809	558,809
消耗品費		192,817	192,817
修繕費		60,390	60,390
印刷製本費		0	0
燃料費		11,145	11,145
光熱水費		94,131	94,131
賃借料		1,106,513	1,106,513
保険料		66,330	66,330
諸謝金		27,600	27,600
租税公課		18,600	18,600
支払負担金		131,177	131,177
委託費		136,400	136,400
雑費		18,890	18,890
経常費用計	43,661,604	15,959,510	59,621,114
当期経常増減額	△ 673,375	△ 557,564	△ 1,230,939
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 673,375	△ 557,564	△ 1,230,939
一般正味財産期首残高			42,800,857
一般正味財産期末残高			41,569,918
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			50,000,000
指定正味財産期末残高			50,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高			91,569,918

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品、車両運搬具について、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小 計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	77,671,000	3,132,000	10,110,000	70,693,000
小 計	77,671,000	3,132,000	10,110,000	70,693,000
合 計	127,671,000	3,132,000	10,110,000	120,693,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	(50,000,000)	(0)	—
小 計	50,000,000	(50,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	70,693,000	—	(0)	(70,693,000)
小 計	70,693,000	(0)	(0)	(70,693,000)
合 計	120,693,000	(50,000,000)	(0)	(70,693,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	6,321,069	6,321,061	8
車両運搬具	934,500	934,499	1
合 計	7,255,569	7,255,560	9

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 亀岡市補助金	亀岡市	0	55,858,114	55,858,114	0	—
合 計		0	55,858,114	55,858,114	0	—

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期減少額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	77,671,000	6,978,000	6,978,000	0	70,693,000

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	普通預金	京都銀行亀岡支店 No.914576	運転資金として	57,807,669		
		京都銀行亀岡支店 No.3242386	運転資金として	0		
		京都銀行亀岡支店 No.3355274	運転資金として	0		
		京都信用金庫亀岡支店 No.0531710	運転資金として	0		
		京都北都信用金庫亀岡支店 No.1078155	運転資金として	0		
		〈現金預金計〉	57,807,669			
	未収金	一社)かめおかコンベンションビューロー	公益目的事業の未収金	458,599		
		〈未収金計〉	458,599			
流動資産合計				58,266,268		
(固定資産)	基本財産	定期預金	京都銀行亀岡支店	運用益を管理費の財源として使用	10,000,000	
			京都信用金庫亀岡支店	〃	10,000,000	
			京都中央信用金庫亀岡駅前支店	〃	10,000,000	
			京都北都信用金庫亀岡支店	〃	10,000,000	
			京都農業協同組合亀岡中央支店	〃	10,000,000	
				〈基本財産計〉	50,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	京都銀行亀岡支店	退職給付引当金の支払い財源として積み立て	15,895,000	
			京都信用金庫亀岡支店	〃	27,000,000	
			京都中央信用金庫亀岡駅前支店	〃	12,798,000	
			京都北都信用金庫亀岡支店	〃	15,000,000	
				〈特定資産計〉	70,693,000	
	その他固定資産	什器備品	パソコン、プロジェクター等	公益目的保有財産であり、公益目的事業、収益事業等、管理業務で使用している共用財産	8	
			車両運搬具	公用車1台(軽自動車)	〃	1
				〈その他固定資産計〉	9	
固定資産合計				120,693,009		
資産合計				178,959,277		
(流動負債)	未払金	京都銀行等	公益目的事業の未払金	10,662,411		
			〈未払金計〉	10,662,411		
	預り金	亀岡市 京都西年金事務所等	補助金返還金	4,051,886		
			職員社会保険料等	1,982,062		
			〈預り金計〉	6,033,948		
流動負債合計				16,696,359		
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員9名に対する退職金の支払いに備えたもの	70,693,000		
固定負債合計				70,693,000		
負債合計				87,389,359		
正味財産				91,569,918		